

(別紙様式1)

あいさつ運動の好事例

高梁市立備中中学校

(生徒数 38名 教職員数 10名)

日本一を目指して取り組む学校

1 笑顔であいさつ 2 明るい歌声 3 輝く生徒

アピールポイント

備中中学校はあいさつ日本一を目指す学校です。毎日、先生方、生徒会執行部、学級委員が校門前で朝のあいさつを行っています。あいさつをしてうれしいことがたくさんあります。返事が返ってくる。気持ちがいいことなどです。あいさつは人の心と心をつなぐ大切なものです。

実際の様子



取組の概要

■生徒の実態

本校は一級へき地校で全校生徒38名の小規模校である。遠距離通学生徒が多く、全員がバスで通学である。生徒は素直で礼儀正しい。また係活動・生徒会活動に積極的に取り組む。

■活動内容

本校の学校目標は日本一を目指す学校である。その重点として「笑顔であいさつ」をあげている。ただあいさつをするのではなく、勇気をもってそれも笑顔であいさつをすることで、学校生活のスタートがスムーズになる。教職員、生徒会の生徒11名が中心になって、毎日、校門前で7時35分から15分間行っている。

■取組の参加メンバー

教職員5名 生徒会執行部5名 生徒会学級委員6名 計16名

■成果・効果

あいさつは人と人の見えない壁をとりのぞくことができる。またコミュニケーションの能力の第一歩でもある。あいさつ運動を通して、生徒同士の間人間関係が深まった。また地域や保護者の方からも声をかけていただき学校に活気がでてきた。